

平成 30 (2018)年度入学
東京大学大学院情報理工学系研究科

電 子 情 報 学 専 攻

修 士 課 程 入試案内書
博 士 課 程

問い合わせ先 [専攻入試事務室]:

工学部 2 号館 4 階 電気系事務室内

TEL: 03-5841-6712, Email: eejim-ss@ee.t.u-tokyo.ac.jp

〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学工学系・情報理工学系等学務課

専攻チーム(電子情報学専攻担当)

当専攻入試案内ページを, 研究科ホームページ

<http://www.i.u-tokyo.ac.jp/>

から「電子情報学」-「入試案内」をたどってご覧ください

注意:本冊子以外に, 情報理工学系研究科募集要項(東京大学大学院情報理工学系研究科{修士課程/博士後期課程/博士後期課程[社会人特別選抜]}学生募集要項)を合わせて参照すること

試験場案内図

東京大学本郷キャンパス(東京都文京区本郷 7-3-1)

情報理工学系研究科電子情報学専攻



地下鉄:丸の内線・大江戸線「本郷三丁目」, 千代田線「根津」, 南北線「東大前」, 三田線「春日」下車
バス:「東大正門前」, 「東大構内(スクールバス)」下

専攻の目的

電子情報学専攻の目的は、今日の高度に情報化・自動化された人間社会を支え、その未来を形作るための鍵となる計算技術、通信技術、人間と計算機のインタフェース技術、ならびにそれらの根本原理を生み出し、確立し、それらを人間社会と調和させることである。この目的を達成するため本専攻は、情報技術及び情報化社会に対する確かな理解に基づき、より良い未来社会の創出に多大な貢献をし、指導的役割を果たすことを熱望する次世代の人材育成のための、修士課程ならびに博士課程教育を提供する。

キーワード: プロセッサアーキテクチャ, プログラミング言語, オペレーティングシステム, 高性能計算, データベース, 大規模データ処理, クラウドコンピューティング, 情報セキュリティ, 個人情報保護, 通信理論, 信号処理, 情報ネットワーク, モバイル通信システム, ユビキタスコンピューティング, センサネットワーク, 高度交通システム, 空間情報処理, WWW および SNS 解析, 自然言語処理, 機械学習, 人工知能, 遺伝的アルゴリズム, 情報生物, 複雑系, マルチメディア, 画像処理, 画像認識, 画像検索, 仮想現実, 拡張現実

1. 試験期日および場所

1.1. 修士課程・夏入試日程

| 日時 | 場所 | 試験科目 | 備考 |
|------------------------------|---|------------|---|
| 2017年8月21日(月) 10:00~12:30 | 工学部 2号館 4階 241号講義室 | 一般教育科目(数学) | 2.5節参照 |
| 2017年8月21日(月) 15:00~17:30 | 同上 | 専門科目 | 2.6節参照 |
| 2017年8月28日(月) 13:00~ | 控室:工学部2号館4階 246号講義室 試験室:工学部2号館 3階 電気系会議室 1A, 1C | 口述試験 | 3.2節参照 一般教育科目(数学), 専門科目および書類 審査合格者のみ対象。対象者は8月25日 (金)に電子情報学専攻ホームページおよび 専攻入試事務室前の掲示板上で発表。 |

1.2. 博士課程・夏入試日程

| 日時 | 場所 | 試験科目 | 備考 |
|------------------------------|---|------|--------------------|
| 2017年8月21日(月) 15:00~17:30 | 工学部 2号館 4階 241号講義室 | 専門科目 | 2.6節および4.3節参照 |
| 2017年8月24日(木) 9:00~ | 控室:工学部2号館4階 241号講義室 試験室:工学部2号館 4階243号, 244号 講義室 | 口述試験 | 4.4節参照 受験者全員が対象 |

1.3. 修士課程・冬入試日程

| 日時 | 場所(予定) | 試験科目 | 備考 |
|------------------------------|------------------------|------------|--------------------|
| 2018年1月30日(火) 9:30～11:30 | 工学部 2号館 4階 244号講義室 | 一般教育科目(数学) | 2.5節参照 |
| 2018年1月30日(火) 13:30～16:00 | 同上 | 専門科目 | 2.6節参照 |
| 2018年1月31日(水) 11:40～13:30 | 控室:工学部2号館4階 241号講義室 | 口述試験 | 3.2節参照 受験者全員が対象 |

1.4. 博士課程・冬入試日程

| 日時 | 場所(予定) | 試験科目 | 備考 |
|------------------------------|------------------------|------|--------------------|
| 2018年1月30日(火) 13:30～16:00 | 工学部 2号館 4階 244号講義室 | 専門科目 | 2.6節および4.3節参照 |
| 2018年1月31日(水) 9:00～ | 控室:工学部2号館4階 241号講義室 | 口述試験 | 4.4節参照 受験者全員が対象 |

2. 注意事項

修士課程入試, 博士課程入試に共通の注意事項について述べる.

2.1. 出願書類の提出期限, 提出方法

情報理工学系研究科募集要項の「5.出願手続」を参照.

なお, 入試案内書の内容についての問い合わせ先は, 表紙の専攻入試事務室とする. 研究科の入試担当(提出書類送付先)とは異なる.

2.2. 諸連絡

筆記試験場や口述試験控室は, 当日工学部2号館入口付近の掲示板に掲示する. 本案内作成以降, 変更されていることがあるので必ず確認すること.

2.3. 指導教員志望調査

本案内書内の志望カードに記入の上, 出願時に同封すること. なお, 本カードの記入事項が合否判定の資料になることはない. 内定指導教員の通知は研究科の合格発表後直ちに行う.

2.4. 英語能力の評価

英語能力の評価は, 出願時に提出の TOEFL の点数により行う. 詳細は, 情報理工学系研究科募集要項に折り込みの「東京大学大学院情報理工学系研究科 TOEFL 成績提出要項」を参照.

2.5. 一般教育科目(数学)の内容

情報理工学系研究科募集要項「4. 専攻別試験科目及び募集人員」を参照.

修士課程入試においてのみ実施する. 博士課程入試では実施しない.

2.6. 専門科目の内容

電気電子回路, 計算機アーキテクチャ, 論理回路, アルゴリズムとデータ構造, 情報通信, コンピュータネットワーク, 信号処理, 情報理論の分野から5題出題する. 2時間30分でそのうち3問に解答する.

2.7. 入学辞退

合格後, 何らかの理由で入学を希望しないもしくは入学できないことになった場合には合格通知に同封の『入学辞退届』にて研究科入試担当まで提出すること.

2.8. 夏・冬重複合格の禁止

夏入試において情報理工学系研究科のいずれかの専攻に合格している者は, 入学辞退届を提出しない限り, 同一年度の冬入試に出願することはできない.

3. 修士課程入試

修士課程入試に関する注意事項について述べる.

3.1. 志望する指導教員との連絡

あらかじめ出願期間よりも前に, 志望する指導教員の少なくとも1名と連絡をとっておくことが望ましい.

3.2. 口述試験

2017年8月28日(月)に実施される, 修士課程・夏入試の口述試験は一般教育科目(数学), 専門科目および出願書類に基づく書類選考の合格者に対してのみ行う. 口述試験対象者は, 2017年8月25日(金)正午までに, 電子情報学専攻ホームページおよび専攻入試事務室前の掲示板に掲載する. 詳細は専門科目の試験後, 会場にて周知する. 冬入試の口述試験は受験者全員に対して行う.

筆記試験の答案の内容や, 現在の研究テーマ, 大学院での志望などについて質問する.

4. 博士課程入試

博士課程入試に関する注意事項について述べる.

4.1. 志望する指導教員との連絡

あらかじめ出願期間よりも前に, 志望する指導教員の少なくとも1名と必ず連絡を取り, 研究計画について話し合っておくこと.

4.2. 提出書類

以下を出願書類に含めること。

(i) 論文資料

修士論文またはそれに代わるものにつき、その概要、意義、成果、今後の構想などをまとめた資料を以下の要領で作成すること。

- 自身の貢献を明記すること。
- 図表を含め A4 用紙片面印刷で 4 枚以内にまとめること。
- 複写するため、上下左右に 1.5cm 程度の余白を残し、ホチキス止めしないこと。
- 各ページの先頭に、現(または最終)所属と氏名、ページ番号を記載すること。
- 使用言語は、日本語または英語とする。

(ii) 推薦書および業績リスト

業績リストを提出する。また、修士課程指導教員の推薦書(様式任意)を提出することが望ましい。ただしこれらが免除される場合がある。条件については 4.3 節を参照。

(iii) 上司の推薦書

社会人で在職の身分のまま入学を希望する場合は、上司の推薦書(様式任意)および業績リストを提出すること。4.3 節の省略規定を満たしている場合でも提出すること。この場合、修士課程指導教員の推薦書は不要。

4.3. TOEFL, 専門科目, 推薦書, 業績リストの免除

- 本学大学院工学系研究科の電気系工学, 電気工学, 電子工学, 電子情報工学の各専攻, 新領域創成科学研究科基盤情報学専攻, 情報理工学系研究科各専攻, のいずれかの修士課程を修了した(または本年度修了見込みの)者に対しては, 専門科目(2.6 節)試験を免除する。また, TOEFL スコア(2.4 節), 修士課程指導教員の推薦書, 業績リスト(4.2 節)の提出も免除する。
- 本学大学院新領域創成科学研究科先端エネルギー工学専攻, 学際情報学府, 工学系研究科情報工学専攻, のいずれかの修士課程を修了した(または本年度修了見込みの)者に対してもそれらを免除する場合がある。詳しくは専攻入試事務室に問い合わせること。

4.4. 口述試験

各自の修士論文またはそれに代わるものにつき、口述試験を行う。プロジェクトを用いて研究内容を発表する。発表のハンドアウトを 6 部用意すること。その他の参考資料を持参しても良い(ビデオ等は使用できない)。発表時間は当日指示するが、概ね 15 分程度である。発表後、その内容について口頭試問を行う。また、筆記試験答案の内容に関し、さらに質問する場合もある。全受験者に対して行う。

平成 30 (2018)年度東京大学大学院情報理工学系研究科 電子情報学専攻 修士課程・博士課程入学試験受験者心得

1. 試験日時

この案内書に記載の「試験日程」を参照すること。

2. 試験場

東京大学(東京都文京区本郷 7-3-1)試験場案内図参照

地下鉄:丸の内線・大江戸線「本郷三丁目」、千代田線「根津」、南北線「東大前」、三田線「春日」下車

バス:「東大正門前」、「東大構内(スクールバス)」下車

- (1) 試験室は、試験当日の試験開始 40 分前までに工学部 2 号館入り口付近の掲示板に掲示する。
- (2) 受験者は、試験開始 15 分前までに所定の試験室に入室すること。定刻に遅れた場合は、試験監督者に申し出ること。

3. 携行品

- (1) 受験票。
- (2) 黒色鉛筆(又は黒色シャープペンシル)、消しゴム、鉛筆削り(卓上式は不可)、時計(計時機能だけのもの)。
注:試験時間中、携帯電話・PHS の電源は OFF とする。また身につけてはならない。

4. 試験時の留意事項

- (1) 試験開始後は、解答が終わった場合でも、受験を放棄する場合でも途中で退出はできない。試験時間中の一時退室も原則としてできない。試験中気分が悪くなったりトイレに行きたくなったときは申し出ること。
- (2) 試験時間中、受験票を常に机上に置くこと。
- (3) 試験問題の内容に関する質問には答えない。
- (4) 解答用紙ごとに受験番号を記入すること。氏名は書いてはならない。解答は、それぞれの所定の用紙に記入すること。不足の場合は、裏面に記入すること。
- (5) 解答用紙・問題冊子は、持ち帰ってはならない。

以上

志望カード(修士)

東京大学大学院情報理工学系研究科
電子情報学専攻

切
り
取
り
線

| | | | |
|-----------------------|------------------------------|--------------------------------|-----------------|
| 受験番号 (事務記入) | | ふりがな 氏 名 | |
| 試験期間中 の連絡場所 | E-mail: TEL: TEL(携帯等): | | |
| 学 歴 | 大学 | 学部 | 学科 [在学中・()年卒] |
| | 大学院 | 研究科 | 専攻 [在学中・()年修了] |
| A. 志望研究分野 | | あり・なし (いずれかを○で囲む. ありの場合は順位を指定) | |
| | 順位 1 | | |
| | 2 | | |
| | 3 | | |
| B. 志望指導教員 (4名以上記入) | | あり・なし (いずれかを○で囲む. ありの場合は順位を指定) | |
| | 順位 1 | | 順位 5 |
| | 2 | | 6 |
| | 3 | | 7 |
| | 4 | | 8 |
| 10月入学希望有無 | あり・なし (いずれかを○で囲む) | | |

記入要領

1. 志望研究分野は、広く(例:通信)書いても、狭く(例:遺伝的アルゴリズム)書いても差し支えない。
2. 志望指導教員欄は最小4名記入せよ。最大で8名まで記入できる。指定範囲内で希望の教員を割り当てできない場合は、その他の割り当て可能な教員に割り当てる。志望順位に有意差がないときは、順位の番号欄を書き換えて同じにする。例えば3人の教員を第一希望にしたければ、順位欄の2,3を1に書き換える。
3. 外国人受験者のうち、本学大学院電子情報学専攻 外国人研究生として既に在籍し、指導教員の変更希望がない場合は、調査票の志望指導教員欄に現在の指導教員1名を記入するだけでよい。変更を希望する場合は前項通り4から8名まで記入すること。
4. 本カードは、出願書類に同封すること。

志望カード(博士)

東京大学大学院情報理工学系研究科
電子情報学専攻

| | | | |
|----------------|------------------------------|-------------|-----------------|
| 受験番号 (事務記入) | | ふりがな 氏 名 | |
| 試験期間中 の連絡場所 | E-mail: TEL: TEL(携帯等): | | |
| 学 歴 | 大学 | 学部 | 学科 [在学中・()年卒] |
| | 大学院 | 研究科 | 専攻 [在学中・()年修了] |
| 志望指導教員 | 順位 | 1 | |
| | | 2 | |
| | | 3 | |
| 10月入学希望有無 | あり・なし (いずれかを○で囲む) | | |

記入要領

1. 志望指導教員名は希望順に 3 名記入すること。ここで、現在本学大学院電子情報学専攻修士修了予定者または、本学大学院電子情報学専攻大学院外国人研究生である者は、現在と異なる教員の指導を希望する場合には希望順に 3 名、現在と同一の教員を希望する場合にはその 1 名を記入すること。
2. 本カードは、出願書類に同封すること。

東京大学大学院情報理工学系研究科 電子情報学専攻
教員一覧 (2017年4月1日現在)

[A. 本郷キャンパス]

| | | |
|-----|-------|--------|
| 教 | 授 | 橋田 浩一 |
| 教 | 授 | 坂井 修一 |
| 教 | 授 | 相澤 清晴 |
| 教 | 授 | 江崎 浩 |
| 教 | 授 | 伊庭 斉志 |
| 教 | 授 | 苗村 健 |
| 教 | 授 | 田浦 健次朗 |
| 准 教 | 授 | 鶴岡 慶雅 |
| 准 教 | 授 | 山崎 俊彦 |
| 准 教 | 授 | 川原 圭博 |
| 准 教 | 授 | 入江 英嗣 |
| ※ | 特任准教授 | 山口 利恵 |
| | 准 教 授 | 長谷川 禎彦 |
| | 准 教 授 | 落合 秀也 |

[B. 駒場リサーチキャンパス...生産技術研究所]

| | | |
|---|-------|-------|
| 教 | 授 | 喜連川 優 |
| 教 | 授 | 瀬崎 薫 |
| 教 | 授 | 佐藤 洋一 |
| 教 | 授 | 松浦 幹太 |
| ※ | 准 教 授 | 根本 利弘 |
| | 准 教 授 | 上條 俊介 |
| | 准 教 授 | 豊田 正史 |
| ※ | 准 教 授 | 大石 岳史 |
| | 准 教 授 | 吉永 直樹 |

[C. 一ツ橋キャンパス...国立情報学研究所]

| | | |
|---|-----|-------|
| ※ | 教 授 | 安達 淳 |
| | 教 授 | 佐藤 真一 |

※印の教員は本年度大学院生を受け入れない